

会報

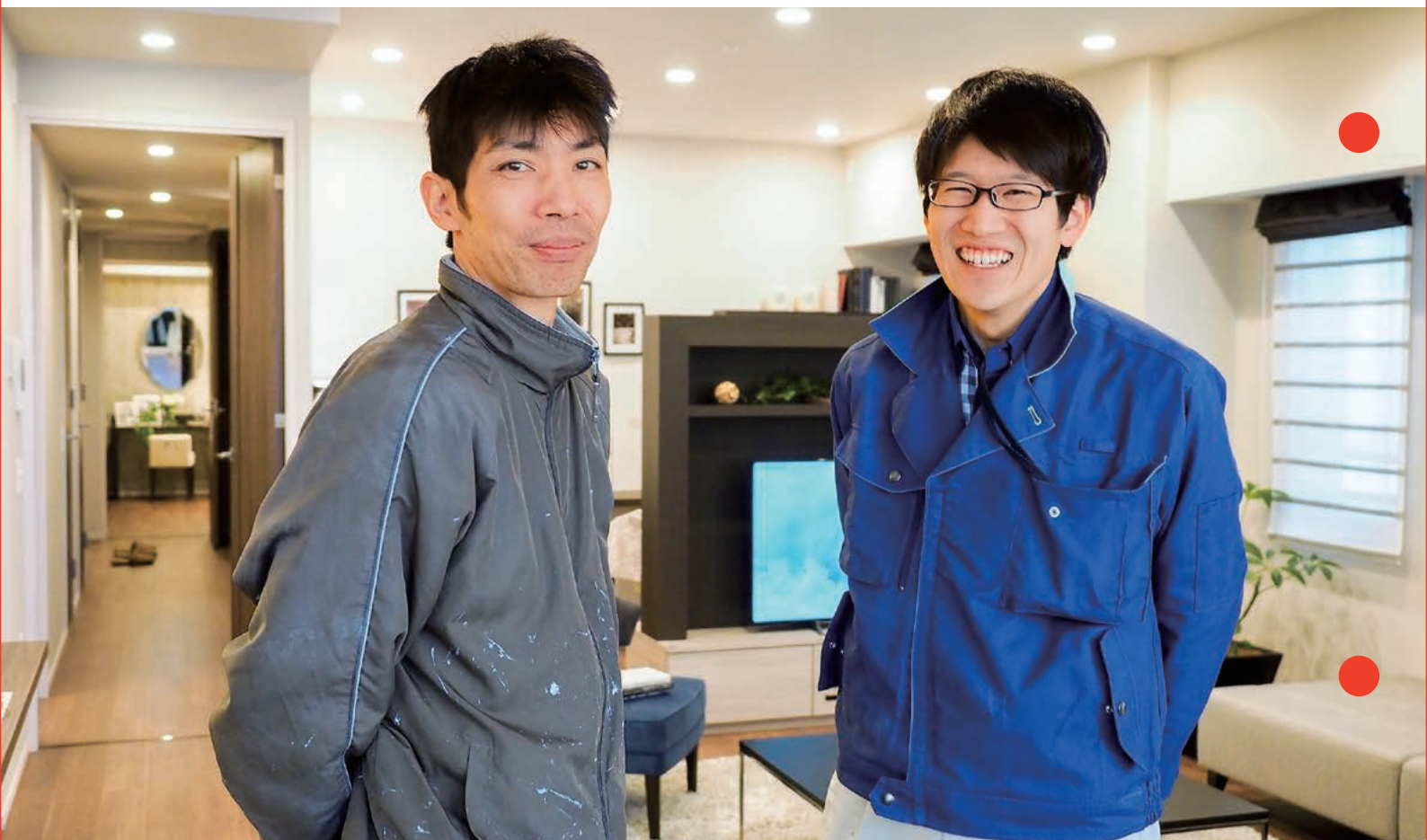
# さくゆう

Sakuyu

No. 158

作友会

発刊：2018年（平成30年）3月31日  
〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵3-19-7  
TEL 052-935-2359 FAX 052-935-2155



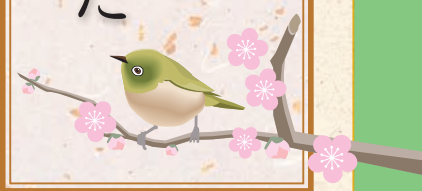
## Contents

新春安全祈願祭を開催	2-3	スミ設備さんの「eagle HOUSE」	14-15
土木の工事紹介	4	鉄道技術研修センター 特別イベント	16-17
建築の工事紹介	5	建築部会の活動	18
鉄道の工事紹介	6	土木部会の活動	18
会員企業訪問 Report	7	BCPについて	18
入職者増加への取り組み	8-9	安全トピックス	19
作友会ベンチマークツアー	10-11	平成29年度下半期作友会活動のあしあと	20
幹部・次席合同研修会	12-13	編集後記	20



# 新春安全祈願祭を

## 開催しました



平成30年1月16日(火)、熱田神宮にて安全祈願祭が行われました。作友会員163名と矢作建設工業株の高柳社長、大澤副社長をはじめ建築・土木・鉄道の役員97名、合計260名が参加し、今年1年の無事故・無災害を祈願しました。祈願祭後には、金山にあるグラウンドコート名古屋へ場所を移し、懇親会が開催されました。

冒頭に高柳社長が、開会の挨拶を述べられました。高柳社長は平成29年を振り返り、イケア長久手をはじめとした数々の大規模工事を無事竣工させたことや新東名リニア新幹線、メガソーラーなど、大型かつ技術的にも高度なプロジェクトに参画中であることについて、「建設エンジニアリングへの取り組みが大きく進んだ1年となった」と述べられ、「これもひとえに皆様のご支援・ご協力の賜物であり、心から感謝

を申し上げる」と続けられました。

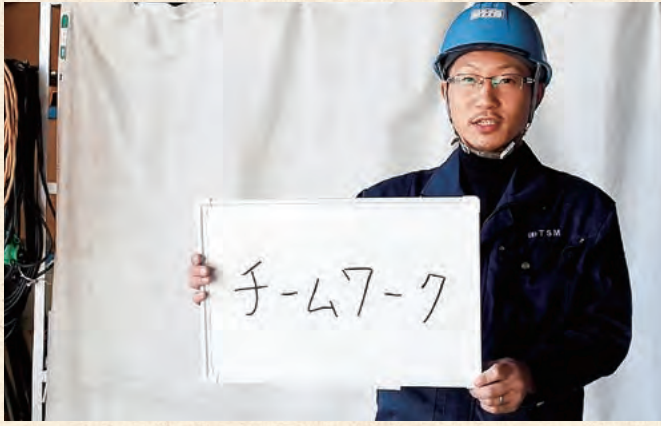
一方で、平成29年の矢作建設グループにおける労働災害の発生件数が、前年の発生件数を大きく上回ったことや、昨今の建設業界を取り巻く状況の変化について「災害ゼロを目指した安全管理の徹底はもちろんのこと、技能者のスキルアップや働きやすい環境の整備などによる、働き方改革に向けた取り組みも重要である」と述べ、挨拶を締めくくられました。

その後、作友会の澤野会長による乾杯の音頭で懇親会が始まり、終始和やかな雰囲気で作友会員と矢作建設役員が交流を深めました。





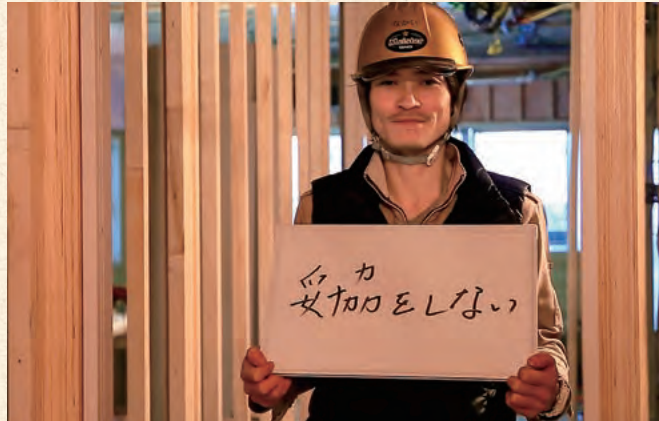
# 「安全への決意」 動画紹介



株TSM 杉江真さん

現場は、「一つのチーム」です。互いに助け合いながら、より安全に、より良いモノづくりを目指します。

懇親会では新しい取り組みとして、若手技術者達の「安全への決意」を動画にして放映しました。  
動画にご協力いただいた現場と若手技術者の安全への決意をご紹介します。



株ハタノ 中井哲也さん

小さな妥協がメンバー全員を危険な状況にさせてしまうこともあります。些細なことでも妥協せず、品質・安全管理を徹底します。



(有)辻工業 川尻一茂さん

ただいいものをつくるだけでなく、安全に対してもプロ意識を持ちつづけます。



最後にイケア弥富拡張工事の現場から矢作建設職員と作友会員が、ともに災害ゼロを目指す決意を述べ、動画を締めくくりました。  
動画はこちらからご覧ください。





# 土木・建築・鉄道工事紹介



## 四日市桜町メガソーラー新設工事

### 工事概要

現場住所：三重県 四日市市  
工 期：平成 29 年 9 月 26 日～平成 30 年 10 月 31 日  
開発面積：68ha（東京ドーム 14 個分）  
造成工事：伐採工 401,090㎡、切盛土工 596,400㎡、  
法面整形 34,050㎡



## 大型重機が多数稼働している 迫力のある現場です。

- 現場を紹介してください。  
4.0㎡級のバックホウを含めた大型重機が多数稼働している迫力のある現場です。湧水が多いため、日々水と戦いながら施工しています。
- (株)宮本組の田添裕也さんを紹介してください。  
まさに「ダンブ」のような人です(笑)。  
仕事を進めるために、高い山も深い谷も突っ走る力強い職長さんです。



矢作建設工業(株) 土木事業本部 土木施工本部 施工部 内藤 寛也 さん

## 現場内での情報共有と仲間の意見を積極的に 取り入れ、よいモノ造りを心掛けています！

- 矢作建設の印象を教えてください。  
現場での仲間意識が強く、雰囲気の良い感じが伝わってきます。また、自分達の考えや意見を参考にしてくれるので、仕事が進めやすいです。
- 現場を良くするために、心掛けていることを教えてください。  
現場内での情報共有と仲間の意見を積極的に取り入れ、よいモノ造りを心掛けています！

(株)宮本組 田添 裕也 さん





## 福岡運輸一宮新築工事

### 工事概要

現場住所：愛知県 一宮市  
工期：平成 29 年 7 月 11 日～  
平成 30 年 3 月 31 日  
工事規模：S 造 3 階  
敷地面積 13,295㎡  
建築面積 3,268㎡  
延床面積 6,489㎡

各協力会社が一致団結し、  
逆境を笑いで吹き飛ばす  
パワー溢れる現場です。

- 現場を紹介してください。

当現場は冷凍・冷蔵倉庫の築造であるため“結露を発生させない建物”を造りあげています。そのため、壁や天井のウレタン吹きつけ(断熱)の厚み管理はもちろんのこと、空気が通り抜ける隙間がないかを徹底してチェックしました。厳しい条件下ではありますが、各協力会社が一致団結し、逆境を笑いで吹き飛ばすパワー溢れる現場です。

- 内藤電機(株)の清水雅司さんを紹介してください。

ガタついて険しい道でも、持ち前のガッツと根性で自ら押し進むことができるブルドーザーのような人です。当現場では、周りの人々の環境を整え、毅然と皆を支える縁の下の力持ちとして、活躍しています。



矢作建設工業(株) 建築事業本部 施工本部 施工部 岩田 友徳 さん



どんなに厳しい工期でも  
みんなが協力し、  
現場を納めようという  
印象があります。

- 矢作建設の印象を教えてください。

他業者間の仲がとても良いので、どんなに厳しい工期でもみんなが協力し、現場を納めようという印象があります。

- 現場をよくするために、心掛けていることを教えてください。

材料置場の整理整頓です。施工を行った場所の清掃は徹底するように心掛けています。



内藤電機(株) 清水 雅司 さん







**名古屋本線・  
三河線知立駅付近  
鉄道高架化に伴う  
仮線軌道工事**

**工事概要**

現場住所：愛知県 知立市  
 実施日：平成30年2月9日  
 工事規模：始点方…線路切替  
 68.0 m  
 終点方…線路切替  
 62.2 m

**重機の旋回範囲内の安全確保を  
徹底することで、無事故で工事を  
終わることができました。**

● **現場を紹介してください。**

現線から仮線へ切り替えを行うため、仮線  
 始終点の線路切替と付帯する踏切道の撤  
 去を行う工事です。狭小スペースかつ複数  
 業者の競合作業でしたが、重機の旋回範  
 囲内の安全確保を徹底することで、無事故  
 で工事を終わることができました。

● **(有)徳丸興業の永田一宜さんを紹介し  
てください。**

軌陸式バックホウのような人です。この重  
 機は軌道上と陸上で作業ができ、かつ軌  
 道材料の吊上げ等もできるため、知立の  
 現場には欠かせない存在となっています。



矢作建設工業(株) 土木事業本部 鉄道施工本部 鉄道部 **鈴木 健太郎** さん

**他業種の方々との関わりの中で成立つものなので、  
コミュニケーションを多く取ることを心掛けています。**

● **矢作建設の印象を  
教えてください。**

夜間作業が続く中で  
 も、疲れを見せずに  
 頑張ってる仕事に取り  
 組んでいる印象です。

● **現場をよくするために、  
心掛けていることを  
教えてください。**

切替工事は自分たちの  
 仕事だけでなく、他業  
 種の方々との関わり  
 の中で成立つものな  
 ので、コミュニケーション  
 を多く取ることを心  
 掛けています。



(有)徳丸興業 **永田 一宜** さん







# 会員企業 訪問 Report

毎号連載の作友会員企業を訪問する『会員企業訪問 Report』!!  
今回は土木・建築部に所属されている日進機工さんの本社へ訪問し、お話を伺いました。

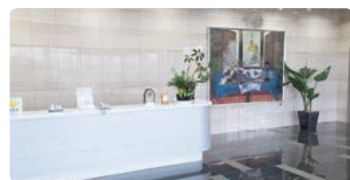


## 事業内容は？

工場やプラントの設備メンテナンスがコア事業です。

弊社は、もともと配管洗浄の機械販売がスタートで、そこから工事を施工するようになりまして。その後、さらに配管だけでなく、いろんな箇所に広がって構造物の補強工事を施工するようになりました。各事業部によって事業内容が大きく異なるため、会社の事業を一言では言い表しにくいですね。

私たちが所属しているインフラ事業部では、土木・建築部門を担っています。当事業部のコア事業は、ウオータージェット工法です。この技術を強みとして補修・補強工事を施工していますが、ウオータージェット工法だけに固執することなく、できることを幅広く行い、事業を展開しています。



## 社風は？

チャレンジさせてもらえる社風です。現場でアンテナを立て、今あるもののすぐ隣の仕事や職種まで広げ、伸ばしていこう、可能性があるところはどんどん広げていこうという姿勢で今まで取り組んできて、それが現在の事業に繋がっていると思います。

## 採用や人材育成は？

新卒採用の活動をしています。なかなか入社してこない、もしくは極めて少ないのが現状です。新人研修として、各事業部に数日ずつ配属し、先輩社員に同行して実際の現場を肌で感じてもらっています。また、新卒・中途問わず全員が最初に社長研修を受け、理念や会社の方針の浸透を図っています。また、主任以下の役職別でも社長研修があり、2年に1回程度、各支店の若手を集めて1泊2日で実施しています。普段なかなか話すことのない各支店の同世代との良い交流の機会となっています。



## 強みは？

一つの業界に固執せず、多分野で事業を展開しているところ。どこかの事業に偏ることなく、自動車産業、エネルギー産業、鉄鋼・金属産業、土木・建築産業など幅広いところが強みです。また、施工管理職と営業職の棲み分けがないため、監督をやりながら営業を行なっています。大変な面も多ありますが、プラスの面の方が多いと思います。経験を次の営業に繋げることができるのも強みであり、企業理念の「顧客満足」を超えた「顧客感動」を目指す」にも繋がっていると思います。



当日は終始和やかで楽しい雰囲気の中、インフラ事業部の4名の方にお話を伺うことができました。とても幅広く事業を展開されており、その発端となっている「隣の仕事を広げていこう」という考え方は、自分自身の日々の業務にも生かせる点が多くあると感じ、大変勉強になりました！お忙しい中、取材にご協力いただき、ありがとうございました！  
(作友会事務局 針尾)



# 入職者増加への取り組み



01

## 夏休み親子体験会

労働人口が下がり続ける現代において、入職者を増やすためには、底辺拡大が必要です。夏休みに鉄道技術研修センターの施設を利用して、親子体験会を実施しました。多くの子ども達とその保護者に建設業の魅力を伝えました。



02

## 高校生・中学生 職場体験の受け入れ

これから進路を決める中学生、高校生の職場体験を受け入れ、建設業で働く意義とやりがいを伝えました。



03

## 工業高校への出前授業、 現場見学会の受け入れ

建設技術者予備軍の工業系の高校生に実際の現場や仕事の内容、現場で感動した話を伝えることで、建設業への興味を深めてもらいました。



04

## 企業展の斡旋、学生への プレゼンテーション

学内企業展の斡旋を行い、会員企業と学生が接する機会をつくりました。また、建設技術フェアや大学内企業研究会等で、プレゼンを繰り返し、建設業の魅力を学生に印象付けました。







## 05

### リクルート用配布資料、動画の作成

高校や大学の就職担当の先生のところへ訪問しやすくするため、作友会としてのリーフレットを作成しました。QRコードが埋め込んであり、動画にリンクするような仕組みもつけました。



## 06

### メ〜テレイベントでのイメージアップ

メ〜テレのイベントで、一般市民約120名が鉄道技術研修センターにいられました。そこで鉄道工事に関する重機や検測のデモンストレーションを見せると共に、切り替え工事の動画を見てもらい、建設技術のレベルの高さや使命感を知ってもらいました。



## 07

### エンジェルレポートの小冊子配布

建設業の魅力を伝える小冊子を作成し、学生や一般の見学者に配布しています。マンガ版やカレンダーなども配布し、建設業を身近に感じてもらうように考えました。



## 08

### YAHAGIマイスターの活躍支援

優秀な職長の象徴でもある「YAHAGIマイスター」の活躍を、写真集やポスター、仮囲いへの大型プリントで掲示しています。彼らのカッコいい姿は、入職者増加と若い職人さんの離職防止の効果もあると思います。



# 作友会ベンチマークツアー

## 株式会社ミック

世界最大級の揚重量400t級CC8800-1ブームブースターをはじめ、大型クレーンを次々と導入し、現在ではクレーン台数400台、保有総トン数は日本1位、世界でも15位という他社から抜き出た強みがあります。「クレーンがあるから仕事が生まれる」という考えの下、設備を拡張し、今まで不可能だった工事を実現してこられました。

同社の社是は「努力」。お客様の信頼を得るためには、安全が第一。そして安全を確保するために人材の育成が最も大切。「社員は家族」という温かい社



作友会の優良企業を視察するベンチマークツアーに行ってきました。

(株)野商會、名北電気工事(株)、地建興業(株)の3社の経営者の方と共に、水谷工業株式会社、株式会社ミックの両社に伺い、話を聞かせていただきました。

## 水谷工業株式会社

業稼人助誇れ  
と飄々と敢然

あと施工アンカーを主な業種として  
いる会社です。同社には、京極社長に  
よる他社には見られない取り組みがた  
くさんあり、「誇れ、助っ人稼業、敢然  
と飄々と」という明確な理念が掲げら  
れています。

現場では、いろんなトラブルが発生  
します。そんな時、たとえ自分たちに  
関係なくても現場がよくなるためなら  
手間暇を惜しむなという理念です。同  
社では、伝票に載らない価値の提供と  
職人さんの人間的魅力で差別化を図る  
うという考え方が浸透しています。

また、社員の育成にも力を入れてお  
られます。人事理念は「技術は人格の  
上に立つ」。アンカー打設やコアの削孔  
など技術を習得する前に人間力を磨く  
という方針です。これを「鬼(人間力)  
と金棒(技術)理論」と名付け、同社  
では、鬼と金棒の双方が伸びることで  
初めて一人前になれるとされています。

人間力とは、具体的に「可能思考、親  
孝行、礼儀正しさ、素直さ、主体性」  
などの15項目で構成されています。こ  
うした定性的な項目は評価しにくいも  
のですが、10点満点の先輩を明示して、  
その先輩と比べてどの程度かというよ



風が根付いているようでした。  
 高校を卒業して入社してくる新入社員に対し、クレーン免許取得に向けて最初の1ヶ月間は社内で集中して講義を行うそうです。また、責任が重大なクレーンのオペレーターは、免許をとったとしてもすぐに一人前にはなれません。そこで、実技の訓練を続け、半年後には現場に出られるようになるまで徹底して教育するといいます。これが、人材育成に力を入れ、早期戦力化する同社のやり方です。



ベンチマークツアーを終えて感じたことは、両社とも自社の強みをしっかりと認識し、生かしているということです。変化が激しい現代において、他社と差別を図ることは、容易ではありませんが、他社には追従できない強みがあり、それが企業経営にも生かされています。また、社員を大切に、人材育成に力を入れていることも、企業繁栄の大きな要因だと改めて認識しました。

今回のベンチマークツアーで私自身、多くの気づきと学びを得ることができました。次回のベンチマークツアーも企画しますので、ぜひご参加ください。

(作友会事務局 紀伊)



うに定量的に評価します。評価された若い職人さんも「あの人にはかなわねえや」と思いながら、明確な目標を設定できる仕組みです。

3K、5Kと呼ばれる建設業界において、まさに「誇れ、助っ人稼業、敢然と飄々と」を全社員が共有し、実践している会社といえるでしょう。





## 現場が一体と なるために ～幹部・次席合同研修会～

昨年に引き続き、「第2回作友会・矢作建設 幹部・次席合同研修会」を開催し、作友会員25名、矢作建設工業株の職員15名にご参加いただきました。

今回の研修は、重大事故が続いている状況を省みて、事故防止に向けて現場が一体となって取り組むことが早急に求められていることから、協力会社の職長のみならず幹部（番頭さん）クラスにも参加してもらいました。それに伴って、研修の内容も、安全に関する法的なものや現場でのチームワークやリーダーシップを發揮する仕組み、他社の成功事例の紹介といった実務的な内容としました。

ここでは、研修の中でお伝えした「現場が一体となるためにリーダーとして大切なこと」について簡単に解説します。

現代では、携帯電話やSNSの発達によりコミュニケーションツールが異常にまで発達しています。しかし、その反面、対面のコミュニケーションスキルが未熟で、直接会ったり、話したりすることを避けようとする若者も多いです。

こうした現状を受け入れ、彼らの話をしっかり聴く必要があります。

上司の考えやアプローチと若手の受け止め方には大きな離れがあります。それを図示したものが、図1です。

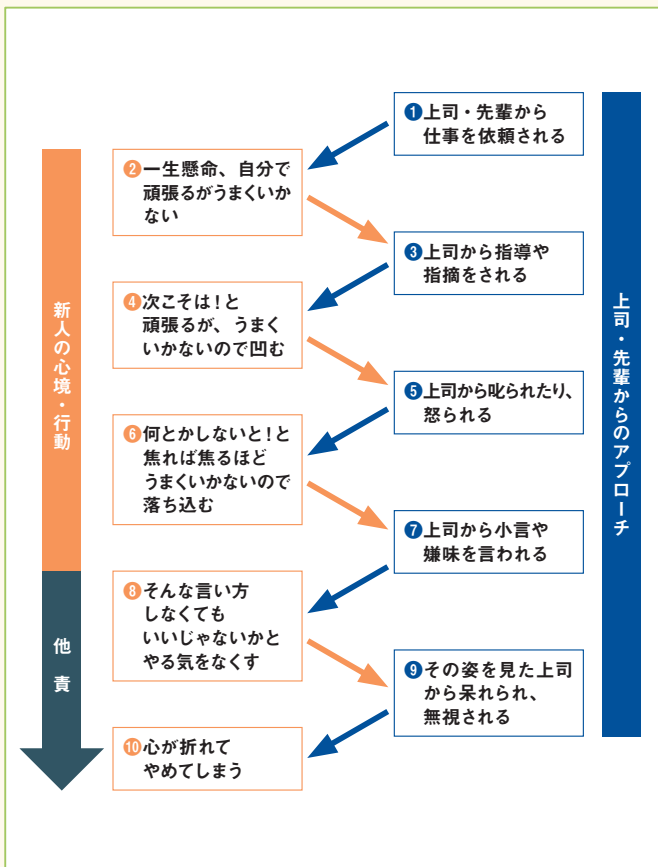


図1 上司からの指示の出し方と新人の受け止め方(1)





こうして図示すると、彼らの心境の変化もわかりやすいのではないでしょうか。上司からすれば、「細かなことは自分で考えろ」と言いたいです。部下からすれば、「やり方を教えてくれなきゃできないよ」と思っています。こうしたお互いの行き違いから、信頼感が無くなり、人間関係が崩壊していき

ます。ここで、大切なのが「承認」です。部下を承認することで彼らは自分の存在や役割を自覚します。これを自己肯定感といいます。新人は、まだ自分の能力や成果が発揮できない状態です。むしろ成果よりも存在そのものを認めることが大事です。

承認には、結果承認、行動承認、存在承認という三つの承認があります。ただし、これらは褒めるときと叱るときで優先順序が変わるので注意が必要です(表1)。

表1 状況に合わせた承認の仕方

	褒めるとき (承認)	叱るとき (指摘・否定)
結果	△	○
行動	○	◎
存在	◎	×

では、この承認を意識して先ほどの上司と部下のやり取りに当てはめます(図1)。

承認することは、とても大事です。次の人は、部下を承認してあげてください。職長は若い衆を、社長や番頭さんは職長を承認してあげてください。さらに会社を超えて互いに承認し合

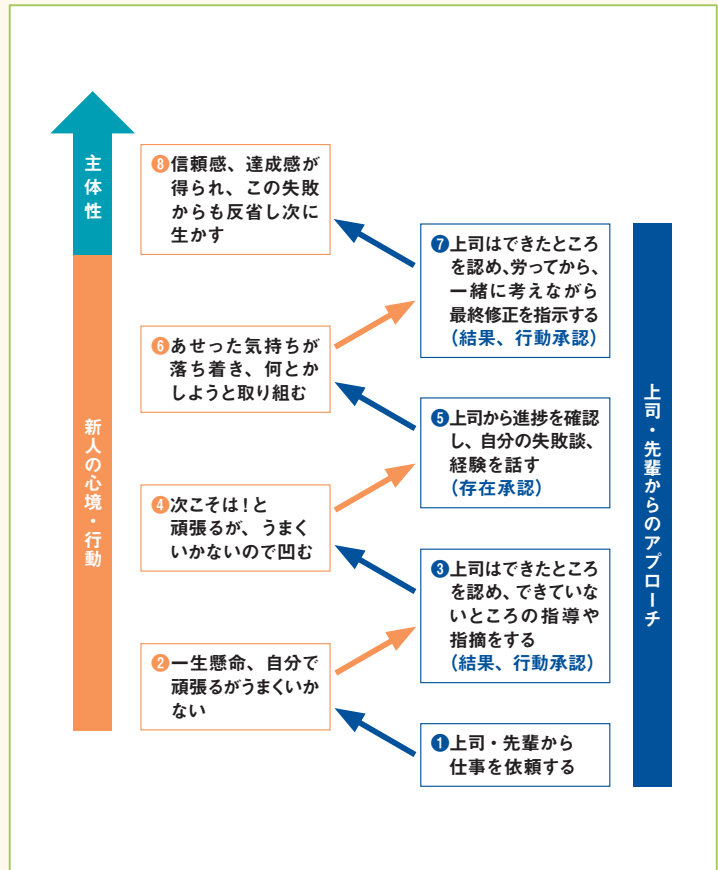


図2 上司からの指示の出し方と新人の受け止め方(2)

手をよく見ることで。社長や番頭さんは、事業主パトロールで頻繁に現場に赴いてください。

彼等の顔を見て、相手の立場に立つて聞くことが大切です。こうした研修や意見交換は、作友会と現場を活性化させるためにも非常に重要なことであり、今回の研修の目的を達成できたと考えています。今後も機会あるごとに発信していきたいと思



下記QRコードから  
講義内容を見ることができます。



<http://bit.ly/2Gorv0W>



建物は3階建て!!!

スミ設備さんの  
eagle  
HOUSE

いーぐるはうす

企業主導型保育施設

eagle HOUSE   
いーぐるはうす

運営企業：株式会社スミ設備  
お問合せ：052-612-4555

スミ設備さんが「eagle HOUSE」保育園（福利厚生施設）を2018年7月に開園予定です。  
そこで事務局では2017年10月に開催された内覧会に参加し、その様子を取材してきました♪  
今回は、2階の保育園をご紹介します！

入口はオートロックで、不審者の侵入防止！  
各所に防犯カメラが設置されており、  
24時間監視で安心☆

会社名 株式会社 スミ設備

本社所在地 名古屋市 南区

設置目的

職員が安心して預けることができる保育施設を運営し、職員の育児と就労を支援するとともに、より働きやすい職場環境づくりに貢献する。

施設のご紹介

- 1階：多目的ルーム（リラクゼーションや地域のコミュニティーセンター）
- 2階：保育園（企業主導型保育施設）
- 3階：社員寮（外国人技能実習生のための大部屋と日本人社員のための1人部屋が2部屋完備）





幼児用の  
トイレトレーニングルーム！  
とってもかわいい♡

入口から中に入るとカラフルな靴箱♪



保育ルームは2部屋に分けて  
使用でき、床暖房付き！



屋上！夏はプールを出して楽しめる♪

1階には砂場もありました！



## 取材を終えて…



鷺見社長と事務局スタッフ

当日は内覧会に参加されている方が多数みえ、社員の方々が丁寧に案内をされていました。保育園の内装はとてもかわいらしく、設備も充実していました。スミ設備さんの社員のための施設かと思いきや、現在この保育園を利用する予定の方はいないそうで、大変驚きました。地域の企業の方、場合によっては一般の方に利用してもらいたいとのことで、地域に貢献したい、という鷺見社長の熱い思いが伝わってきました！7月の開園が待ち遠しいですね！

(作友会事務局 針尾)



鉄道技術研修センター 特別イベント

# 名古屋行き 最終列車

2018年2月4日(日)に鉄道技術研修センターでメ〜テレの番組宣伝イベントに協力しました。  
約120名の方々と番組出演者の六角精児さんにご参加いただき、  
鉄道技術研修センターが人で埋め尽くされ、大盛況で終えることができました。  
+ 今回はそのイベントの様子について、ご紹介いたします!!



## マクラギグリッパーによるマクラギ更换



## 軌陸ダンプトラック 載線・離線



## 軌道計測



ふむふむ...





初めて体験される方が多く、みなさんわれ先にとボタンを押しに行ったり、トロッコでは、スマホを片手に目線からの動画を撮りながら乗車したりなど、とても目をキラキラさせて楽しんでいただきました！



ホーム施設体験

## 施設体験



すご〜い!!

アルミカート  
乗車体験

なるほど!

踏切施設体験



ときどき



## 作業 実演

おお〜!



実際に重機が動いているのを目の当たりにして、みなさん興味津々で覗き込むように見学をされていました。普段どのように作業をしているのかを、一般の方々に知っていただける良い機会となりました！



ダンパバックハウによる  
道床つき固め

## トークショー

実際の線路切り替え工事の  
動画観賞



夜間の短い時間で、  
こんな風に切り替えてんだ!



番組出演者の六角精児さん(役名:森本 宗太郎)のトークショーが行われ、その中で「実際の線路切り替え工事の動画」を紀伊部長が説明を加えながら一般の方々に観ていただきました。苛酷な労働環境での作業状況や、現場一丸となり目標に向かって取り組む姿、「始発に間に合わせる」という熱い気持ちが伝わったと思います。





## 建築部会の活動

作友会建築部会の目的は、パートナーシップの強化と目指すべき方向性を明確にするというものです。会では、①安全・品質に関する事項、②会員からの事例発表、③出件情報、④入職者増加・イメージアップへの取り組み、⑤要望・提言といった流れで進めています。

特に会員さんからの事例発表は、自社の取り組みを見直すいい機会になっていくと思われまます。建築部会では、今後も会議の内容が形骸化しないように、なるべく多くの情報を提供するようしていきますので、ご期待ください。



## 土木部会の活動

平成29年11月7日(火)に、土木事業本部設立後初めてとなる土木部会を開催しました。本部会では、安全・品質についての情報交換や、労働者確保に向けた議論・災害発生時に配信する安否確認メールの登録などが行われました。

初回ということですが、まだまだ手探りの状態ではありましたが、今後は定期的に土木部会を開催し、作友会員の皆様とよりよい建設物をつくるため、ともに考え、ともに成長していきたいと思っております。



## BCCPについての活動

平成30年3月20日(火)矢作建設工業(株)は本社1階にて南海トラフ地震の発生を想定したBCCP訓練を行いました。大規模災害が発生した際、いち早く体制を整え、復旧活動を開始できるよう、拠点となる対策本部の設営ならびに施工中の現場における被災情報の収集訓練を実施しました。

また、今回の訓練では作友会との連絡体制を確認するため、一部の作友会員に矢作建設から発信した現場復旧要請メールにも対応していただきました。今回の訓練で顕著化した問題点を改善し、作友会との連携強化に取り組んでいきます。





# 安全トピックス

## 平成 29 年度 労働災害発生状況

平成 30 年 3 月末時点での矢作建設工業(株)における労働災害は 28 件発生しており、前年度に対して 10 件増となりました。災害の傾向として、不安全行動やヒューマンエラーが直接もしくは間接的な要因である事故の割合が前年度に引き続き増加しています。慣れからくる油断をしないよう安全を確保してから作業を進めるようお願いします。

## 安全パトロールでの指導事項 トップ 3

第 1 位

### KYK の記入内容指導 (安全対策が具体的に書かれていない)

#### KYK のやり方

作業前の全体で実施する KYK では、各班ごとにその作業に潜む危険を作業員間で「これは危ない」「危険を伴う作業である」と話し合い、対策と関連作業との調整事項を記入し、全体安全指示事項をたてる。

- ① 危険要因→現状の把握をする (作業内容と作業場所の状況を確認する)  
予定作業にひそむ危険を発見し、危険要因がひきおこす現象を予測する
- ② 評価→いろいろな角度から考える  
重要と思われる危険要因の「可能性」、「重大性」、「危険度」を○、△、×で印をつけ、評価する
- ③ 対策→対策をしっかりとてること  
危険の要因 (ポイント) を解決するにはどうしたらよいか、**具体的な対策を提案**
- ④ 今日の行動目標 指差呼称→今日の安全目標をたてる  
対策の中から「重点実施項目」として、それを実践するための「行動目標」を設定し、指差し唱和で確認  
※作業前・作業終了時の安全点検を確実に実施して、作業終了後に矢作建設担当者に提出

第 2 位

### 作業床 ~防網: 必要箇所での設置状況~

一例: 足場の水平養生のネットがめくれたままで復旧されていない。下階への落下物が無いよう速やかに復旧すること。

#### 関連法令: 労働安全衛生規則第 563 条 (作業床)

- (一、二、四~六略)
- 三 墜落により労働者に危険を及ぼすおそれのある箇所には、次に掲げる足場の種類に応じて、それぞれ次に掲げる設備 (…一部略。以下「足場用墜落防止対策設備」という。) を設けること。



第 3 位

### 安全通路が確保されていない

一例: 廊下への資材の置き方が悪く、通行し難い。

#### 関連法令: 労働安全衛生規則第 540 条 (通路)

事業者は、作業場に通ずる場所および作業場内には、労働者が使用するための安全な通路を設け、かつこれを常時有効に保持されなければならない。



安全環境部のパトロールでは、主に目で見てわかる不安全要素について現場に存在する、あるいは潜在化している災害の芽を 396 項目のチェックリストを用いて確認し、探し、潰すことを目的としています。また、現状発生している多くの労働災害をヒューマンエラーとして作業員個人の要因ばかりに焦点をあてるのではなく、それと同じぐらい現場状況の要因、作業状況の要因、管理・組織の要因も重要視しながらパトロールを実施しています。





平成 29 年度 下半期

## 作友会活動の あしあと



### ● 建築部会安全パトロール

10月～3月に、建築部会員12社と矢作建設職員延べ11名が6現場のパトロールを実施しました。

### ● 第20回～第23回建築部会

9月、11月、1月、3月と隔月で矢作建設工業(株)本社にて開催し、建築部会員延べ206名と矢作建設役職員延べ65名が出席しました。

【詳細は18ページ】

### ● 全国労働衛生週間特別パトロール

10月に作友会員22社と矢作建設役職員延べ62名が34現場のパトロールを実施しました。

### ● 作友会ベンチマークツアー

10月27日、作友会員3社と事務局スタッフにて開催しました。

【詳細は10ページ】

### ● 第1回土木部会

11月7日、矢作建設工業(株)本社にて開催し、土木部会員40名と矢作建設役職員12名が出席しました。

【詳細は18ページ】

### ● 職長・安全衛生責任者教育

12月に矢作建設工業(株)鉄道技術研修センターにて開催し、計24名が修了しました。

### ● 年末年始労働災害防止強調期間特別パトロール

12月に作友会員20社と矢作建設役職員延べ62名が34現場のパトロールを実施しました。

### ● 作友会・矢作建設 幹部・次席合同研修会

12月21日、矢作建設工業(株)鉄道技術研修センターにて開催し、作友会員25名と矢作建設職員15名が参加しました。

【詳細は12ページ】

### ● 作友会・矢作建設合同安全祈願祭

1月16日、熱田神宮にて行われ、作友会員163名と矢作建設役職員97名が参加しました。

【詳細は2ページ】

### ● 年度末特別パトロール

3月に作友会員12社と矢作建設役職員延べ46名が24現場のパトロールを実施しました。



株式会社協和工務店 加藤 光伸様



株式会社ヒノデ開発 大田 正司様

平成 29 年度  
優秀施工者  
国土交通大臣顕彰  
(建設マスター)

作友会員の中から  
2名が授与されました!  
おめでとうございます!!

## 編集後記

作友会の皆様、いつもお世話になっております。事務局の針尾です。今回も作友会の取り組みや活動をピックアップしてお届けしました！お忙しい中、取材にご協力いただきました会員の皆様、ありがとうございました♪

今年も早いもので、新年度がスタートしますね。だんだん暖かくなり、毎年この時期になるとお花見がしたい！と思いつつも全然実行できていないので、今年こそは！と思っております☆これからの季節、花粉症で辛い…という方もいらつしやると思いますが、皆様お体に気を付けてお過ごしください。

今後とも矢作建設工業(株)ならびに作友会をよろしくお願ひ申し上げます。

(作友会事務局 針尾)